



家庭教育特集



家庭教育とは、すべての教育の出発点であり、人生の基礎を築くものです。

家庭は、子どもが最も長い時間を過ごし、基本的な生活習慣や道徳心、人とのかわり方などを学ぶ場です。保護者が子どもの成長をあたたく見守りながら、生きる力の基礎を育てることが家庭教育の目的とされています。

現代の家庭教育は、地域とのつながりの希薄化や親が身近な人から子育てを学んだり助け合ったりする機会の減少など、社会の変化に合わせて新しい形を模索しています。そこで、社会教育担当は、すべての親が安心して子育てや家庭教育を行うことができるよう、様々な取組を行っています。それらの取組について紹介します。



取組 その1 家庭教育ブロック会議

県中ブロック会議は、今年度は、アドバイザー、各地区 PTA 代表、家庭教育支援チーム等、18名の委員で構成されています。地域の課題解決に向けて、年2回協議を行います。今年は、「つながる」をテーマに、委員同士の活動の様子や情報を共有していく取り組みをはじめました。たくさんの人とつながり、「けんちゅう with!」や HP を通して皆さんにその様子について発信していきます。気になる情報がありましたら県中教育事務所までご連絡ください。

県中つながるプロジェクト 一部をご紹介します

★ アイラブロード活動 7月27日(日)

(清掃活動ボランティア)

日本善行協会福島支部の方による清掃活動。



★ 小原田寺子屋 8月8日(金)

(学習ボランティア)

夏休み中の子どもの学習支援活動。



★ 熱海中学校 PTA 教育講演会「情報モラル教室」 7月11日(金)

SNS を通じて小学生から高校生が加害者になってしまったり、又は被害に合ったりした実例を出し、どちら側にもならないよう啓蒙していく講演会。

★ きょうだい児が主役になる日 10月18日(土) (運営ボランティア)

さくら並木の会等による病気や障がいのあるお子さんの兄弟姉妹(きょうだい児)のためのイベント。参加者は、さくらフィルハーモニー楽団の演奏会や小物づくり、緑日、段ボールアートなどを楽しみました。



「つながってみようかな…。つなげてみようかな。よし!つながってみる。つながっちゃった!」

県中家庭教育アドバイザーの小林教授の言葉です。つながるために一歩踏み出すのはちょっと勇気のいることですが、つながって話をすることで、ほっとしたりうれしくなったりわくわくしたりと新たな発見や問題の解決の糸口があります。家庭教育推進委員、家庭教育支援チーム、家庭教育応援企業という家庭教育を応援してくださる仲間と一緒に今後も家庭教育を支援していきます。



取組 その2 家庭教育応援企業

従業員の皆さんが安心して子育て出来るように、様々な取組をしている企業様に「家庭教育応援企業」として登録していただき、社会全体で家庭教育を推進しようとする事業です。
県内では **1, 086** 社、県中域内では **260** 社の企業様が登録しております。

★ 『加ト吉水産株式会社フーズ部福島工場』様（石川町）R7.2月登録 の取組

《令和7年8月9日開催 ～親子で学ぶ企業ツアー～》

石川町内に住む小学生全9組22名が参加し、工場の概要説明・見学・試食を行いました。

参加者より「地元でありながら有名な商品をつくっている工場があることを知らなくてびっくりした」「機械でつくっているにも関わらず、おいしくてびっくりした」など感想が寄せられました。実際の職場を見ることで、子どもたちにとって「働くこと」を身近に感じてもらうことができました。また、未来を担う子どもたちの人材育成に貢献する取組となりました。詳しい活動の様子は、県中教育事務所HPをご覧ください。

加ト吉水産株式会社様は、小中学生を対象とした職場体験学習を行ったり、学校に出向き、子どもたちの学習に協力したりしています。また、従業員が参観日等の学校行事に参加するよう呼びかけるなど、従業員が休暇を取りやすい雰囲気作りにも取り組んでいます。



家庭教育応援企業の皆様の、家庭教育を支援する取り組みについてご報告ください。
なお、新たな応援企業も募集しております。お近くに家庭教育について取り組んでいる企業がありましたらお知らせください。



取組 その3 家庭教育支援チーム

家庭教育支援チームとは、不安や悩みを抱えている家庭に対し、個別かつ継続的な支援を行う団体です。県内では31チーム、県中域内では**8チーム**が登録しております。

- | | |
|-----------------|--------------------|
| ○ 郡山市家庭教育を支援する会 | ○ 須賀川市家庭教育インストラクター |
| ○ 県中さざなみの会 | ○ Kokoyori |
| ○ のびのび子育てサポーター | ○ ホワイトキャンパス |
| | ○ さくら並木の会 |
| | ○ CAPこおりやま |

★ CAPこおりやまの取組 R6年度登録

「CAPこおりやま」は、地域の方にCAPプログラムを届ける活動をしています。CAPプログラムとは、安心、自信、自由の権利を子どもたちに繰り返し伝えることで、全ての子どもたちが本来持っている「生きる力」を引き出すプログラムです。

プログラムには、子どもワークショップ、大人（教職員・保護者）ワークショップがあります。子どもワークショップでは、それぞれ発達段階にふさわしい寸劇、歌、人形劇、討論などを盛り込んで、子どもたちを怖がらせることなく暴力防止の具体的な対処方法を伝えています。大人ワークショップでは、子どもがもつ力を信じ、子どもの心の手当の方法を伝えます。



〈安心・自信・自由の権利がある（小学生対象）〉 〈安全な距離って？（就学前プログラム）〉



家庭教育支援チームの活動内容、支援対象、連絡先などは、福島県社会教育課HPまたは、こちらのQRコードから読みとることができます。県中教育事務所総務社会教育課より繋ぐこともできますので、支援が必要な際はご連絡ください。